

2023年12月8日
北見工業大学 雪氷科学研究室
牛塚貴博

MSM データのダウンロードプログラムの使用方法

1. Miniconda のインストール(初回のみ)

Miniconda のダウンロードページ (<https://docs.conda.io/projects/miniconda/en/latest/>) から Miniconda3 Windows 64-bit をダウンロードし、インストールする。

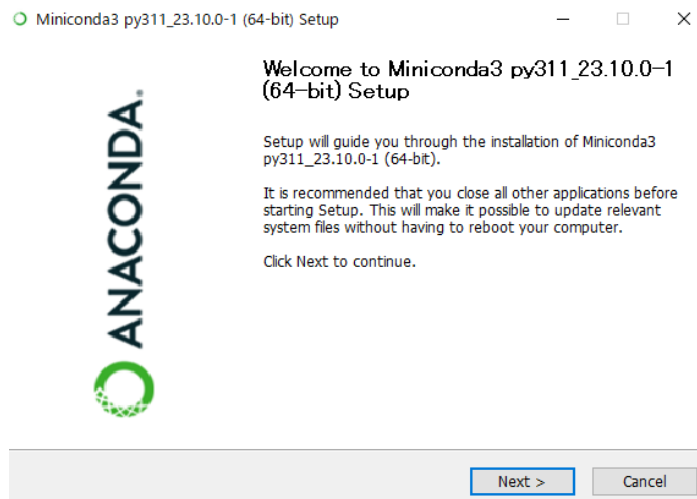
Latest Miniconda installer links

This list of installers is for the latest release of Python: 3.11.5. For installers for older versions of Python, see [Other inst](#) /miniconda/.

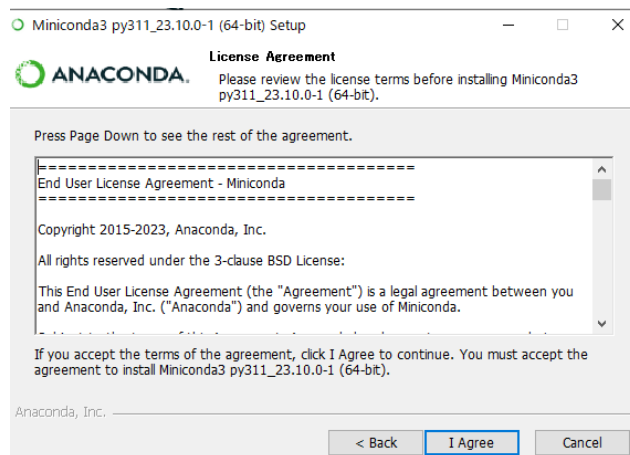
Latest - Conda 23.10.0 Python 3.11.5 released Novemb

Platform	Name	SHA256 hash
Windows	Miniconda3 Windows 64-bit	e841557c27d438b96e09126a2b0656154a3a34bd9d87d59ceae6751513515
macOS	Miniconda3 macOS Intel x86 64-bit bash	8c50faa3808df96967477af09d41c5232998beee7ef8116c79d4f5023d72
	Miniconda3 macOS Intel x86 64-bit pkg	0c9d8ae96c110230a41c0441d5486d47b627f594090de529890810b4d18d8ee
	Miniconda3 macOS Apple M1 64-bit bash	5043144d7eae82286430091b62f5f50f7ed983b092239e56c370b592e7a57f2
	Miniconda3 macOS Apple M1 64-bit pkg	6338d7281f9de5d2587037b237b03b285649da0963db53d85177741c8c8a426
Linux	Miniconda3 Linux 64-bit	d0643508fa49185552c94a523529f4474f91738d3e0d1f168f1708c43ae67595
	Miniconda3 Linux-aarch64 64-bit	a60e70ad7e8ac5b044ad876b5782d7cdc66e10e1f45291029f4f8d37cc4aa2c8
	Miniconda3 Linux-ppc64le 64-bit	1a2eda0a9a52a4bd058abbe9de5bb2bc751fcd7904c4755deff0f938d5f4436e
	Miniconda3 Linux-s390x 64-bit	ae212385c9d7f7473da7401d3f5fecbbbc79a1fce730aa48531947e9c07e0808

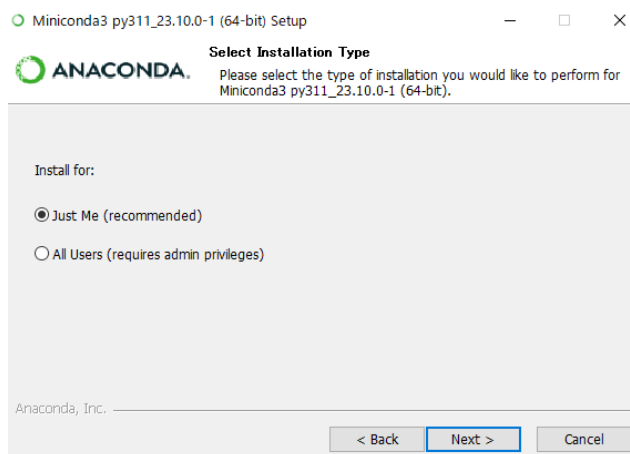
ダウンロードした実行ファイルを起動し、Next をクリックする。



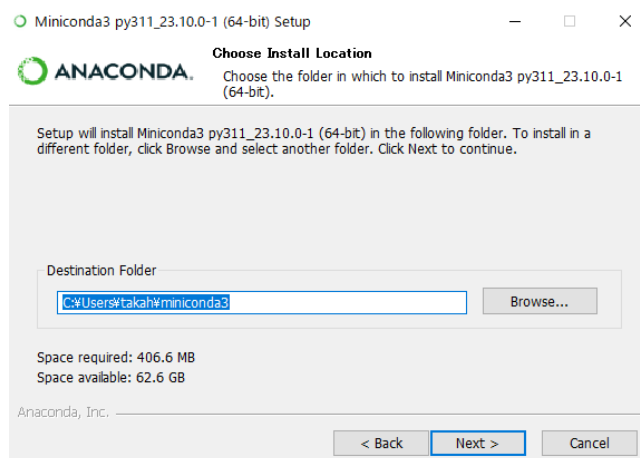
I Agree をクリック.



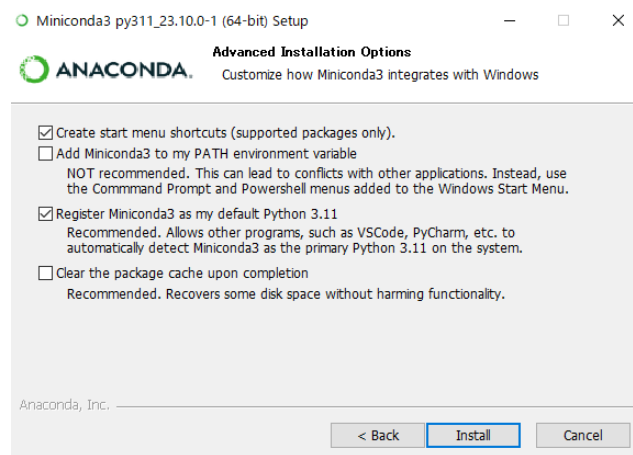
Next をクリック.



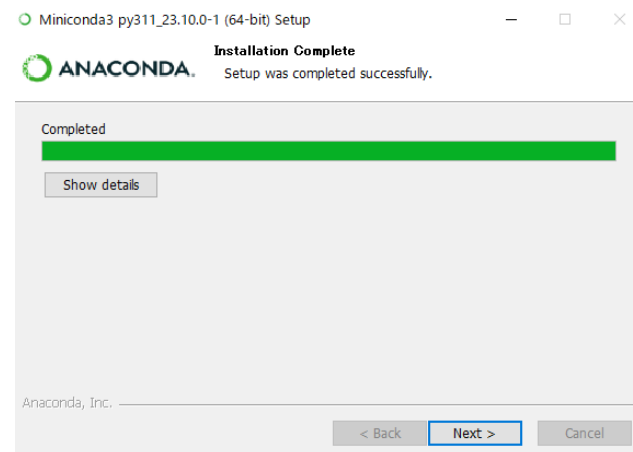
★Destination Folder が”C:\Users¥ユーザ名¥miniconda3”になっていることを確認する。Next をクリックする。



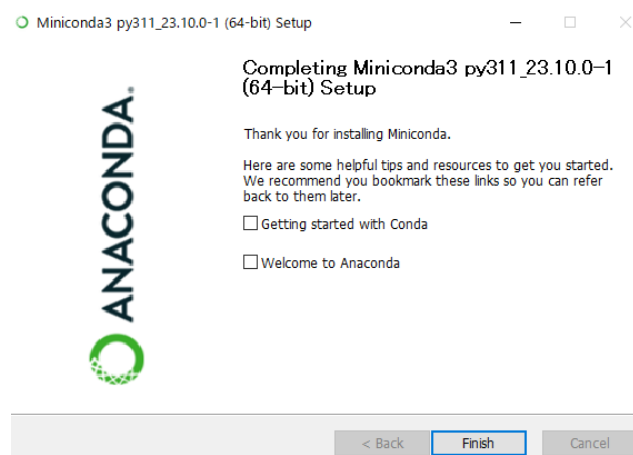
画像のようにチェックが付いていることを確認してから **Install** をクリックする。



Next をクリックする。



チェックボックスのチェックは外して **Finish** をクリックする。



2. 実行環境の構築(初回のみ)

共有フォルダの”¥¥150.97.184.232¥share¥K 牛塚¥プログラム¥MSMtoCSV”をパソコンのデスクトップなどにコピーする。MSMtoCSV フォルダ内にある build.cmd をダブルクリックする。完了まで少し時間がかかる。完了するとコマンドプロンプトが自動で消える。この操作は初回のみ実行すれば良い。

3. input.xlsx の作成(毎回作成する)

MSMtoCSV フォルダ内にある input.xlsx を Excel で開く。ここにダウンロードしたいデータの座標と初期時刻を入力する。初期時刻を 000000 もしくは 120000 にすると 79 時間先までの毎正時の予報データが取得できる。それ以外の初期時刻の場合は 39 時間先までの予報データが取得できる。input.xlsx 内のデータはデフォルトでデータ形式が「文字列」になっている。これは「数値」などの別の形式に変えずに利用すること。

4. プログラムの実行(毎回実行する)

MSMtoCSV フォルダ内にある run.cmd をダブルクリックするとデータのダウンロードが始まる。コマンドライン上に実行状況が表示され、完了すると --Completed-- と表示される。抽出されたデータは csv ファイルで csv フォルダに格納されている。この csv ファイルの時刻は JST に修正済みの時刻になっている。生存圏研究所のデータベースからダウンロードされた grib2 データは grib2 フォルダにダウンロードされている。

注意点

- ・ grib2 フォルダ内に生成された grib2 ファイルはデータ量が大きいいため、量が増えてきた場合には削除していくことをお勧めします。